

お知らせ

2018 年度 圓母平愛奨学生の募集について

2017 年度以降の変更内容が大きく 2 点あります。

1. 2016 年度までは申請時の立場で受給していましたが、現在は受給時、つまり2018年度の立場で受給するようになっています。

例) 現中学三年生は高校生枠、現高校三年生は大学生枠で受給するようになる。

2. 申請は郵送ではなく、全てWeb 上で行うようになっています。

【対象】 日本の学生 (2018 年度における高校生・大学生・大学院生) 計250 名

1. 高校生枠： 100 名

A) 学力優秀者：30名学業成績において優秀な者

B) 活動優良者：20名教会各種活動において優良な者

C) 福祉対象者：50名特に家庭が生活に困窮する者

2. 大学生枠： 150 名

A) 学力優秀者：30名学業成績において優秀な者

B) 活動優良者：20名教会各種活動において優良な者

C) 福祉対象者：100 名特に家庭が生活に困窮する者

【奨学金額】※円での支給となります。

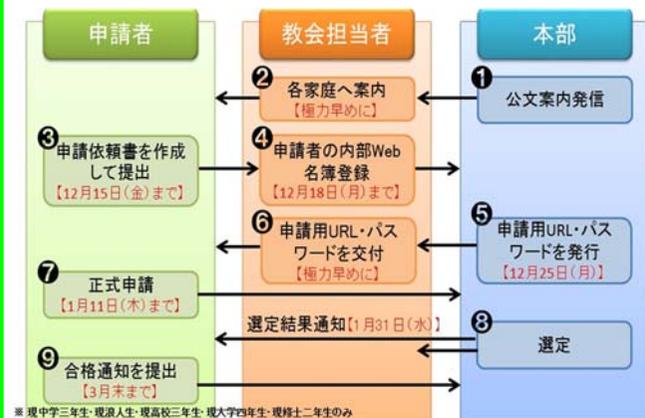
高校生枠：一律 - 20 万円

大学生枠：学力優秀 - 50 万円

活動優良 - 30 万円

福祉対象 - 39 万円

※詳細は総務まで



※ 現中学三年生・現浪人生・現高校三年生・現大学四年生・現修士二年生のみ

お知らせ

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

■お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。

■伝道三日路程

日時:12月19日(火)~21日(木)

■ハートフルセミナー

日時:12月19日(火)10:30~

場所:プラザウエスト

■浦和家庭教会クリスマス礼拝

日時:12月24日(日)10:30~

場所:浦和家庭教会

■ご聖誕記念大役事 孝情ツアー

2018年2月19日(月)~2018年2月21日(水)

・烏竹軒(オジュクン)観光

・平昌オリンピック カーリング競技観覧(20:05~23:00)

・HJ天苑団地巡礼

・真の父母様御聖誕日祝祭

※締切 12月28日(木)

■今後の書写フェスティバル予定

12月10日(日) プラザウエスト多目的ルーム

1月14日(日) プラザウエスト多目的ルーム

2月18日(日) プラザウエスト多目的ルーム

3月18日(日) プラザウエスト多目的ルーム

清平修練会案内

■清平1泊2日修練会(帰国は翌日になります)

12月 2-3 8-9 16-17 22-23 30-31

1月 6-7 12-13 20-21 26-27

2月 3-4 9-10 19-21 (御聖誕記念行事)

(太字は先祖祝福式)

■霊肉界家庭出発修練会 1/6-7 1/12-13 6/8-9 6/22-23

■霊肉界マッチング修練会 3/9-10 3/23-24 7/13-14 7/27-28

■霊肉界祝福式 4/21-22 7/21-22

■聖和6周年記念行事、1世未婚霊人祝福式 8/25-27

週報

【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する
天一国の真の主人になろう!



宗教 世界平和統一家庭連合
FAMILY FEDERATION for WORLD PEACE and UNIFICATION

浦和家庭教会

教区長：安 榮燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12

Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797

E-mail: uc.urawa@gmail.com

HP: <http://ucurawa.net/>



日曜礼拝式次第



説教者：安 榮燮教区長

司会者：

伴奏者：

開	会		
黙	禱	全体
※聖	歌 聖歌 48番	全体
※敬	拝	全体
※家	庭盟誓 5番	全体
代	表祈禱	
聖	歌	聖歌隊
み	言訓読	全体
説	教	「感謝」	
聖	歌 聖歌 19番	全体
感	謝祈禱	
お	知らせ	司会者
※祝	禱	執礼者
※全	体祈禱	全体
閉	会		

※起立して進行します

今週のみ言

礼拝時間より早く来た分の時間は、神様のために捧げた時間になるので、千金、万金を払っても買えない価値があります。礼拝時間は、神様に捧げる時間なので、その時間に遅れてくるというのは、神様の恩恵をどろぼうすることになるのです。礼拝は、定められた時間に出てきて捧げなければなりません。そうすることにより、その分できなかったことを蕩滅もでき、神様のみ前に面目を立てられるのです。そのようになれば、きのうよりも良い心をもって、神様のみ前に近づいていけるのです。「私は、誰々のために教会に行く」と言うてはいけません。「私は、私の愛する息子、娘のために教会に行く」、「愛する夫のために教会に行く」、「愛する妻のために教会に行く」という人たちは、越えていくことができません。誰のために行くのかといえば、神様のために行くのです。神様を私のものとして所有するために、神様の愛を私の愛として探し出すために、教会に行くのです。神様に侍る場には、礼服を着て参席しなければなりません。着る礼服ではありません。「心情の礼服」です。心から、み言とともに、賛美とともに、感激した心情が流れ出てくるなら、天は皆さんを通して役事されるのです。墮落した人間がエデンの園から追放されるとき、涙を流しながら追い出されましたが、皆さんは、涙を流すとしても、喜びの涙を流しながら、笑顔で神様に会わなければなりません。悲しみの涙も流したことがない人が、喜びの涙を先に流してはいけません。

ですから、神様を失ってはいけません。「私」の目で探し出した神様を見失ってはいけません。「私」の耳で聞いたその神様、「私」の感触を通して感じられた神様を、失ってはいけないというのです。さらには、「私」の心情にしみ込んでくるその神様を、失ってはいけないというのです。これは、誰も干渉できません。いかなる偉大な人、権勢をもった人も、心情に入ってくる神様を引き離すことはできません。ですから、心情に深く入ってくるその神様をお迎えしなければなりません。

歴史は、「私」一人を生かすためのものです。ですから、恩恵を渴望しなければならず、恩恵を相続できなければなりません。統一教会に入ってきたのは、自分がうまくやって入ってきたのではなく、自分のために神様と先祖と教会が精誠を尽くしたからです。統一教会が苦勞するのも、「私」一人を立てるためです。ですから、そのたくさんの負債を返さなければなりません。

天聖經第11篇礼式と名節第2章礼拝儀式第1節礼拝と祈り

2017年 VISION

幸せな家庭 健康な教会
国家と世界に貢献する統一運動

2017年 活動指針

- 1.理想家庭と心情共同体形成
- 2.神氏族メシヤ活動と家庭教会促進
- 3.二世圏活性化と祝福推進強化
- 4.社会貢献と救国救世基盤造成